

〔長久手町業務評価票：平成16年度業務〕

課係NO・業務NO	- .	総合計画	2 - (7) -	効率的な消防体制の確立
担当課・係名	消防本部 総務課 消防係【問合せ・質問等の先(内線番号) 62 - 7886 番】			

業務の名称	消防団事務事業																																																			
(1)根拠法令・条例	消防組織法、長久手町消防団条例																																																			
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>46</u> % (系の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>146</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																																			
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>20,416</u> 千円(平成16年度決算)																																																			
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u>0.</u> % (平成16年度実績)																																																			
(5)業務期間	開始した年度	昭和23年度	終了(予定)年度	年度																																																
(6)業務の概要																																																				
業務目的(達成目標)	消防団の活性化を図り地域における防災力の充実を図る。																																																			
業務が対象とする住民(地域、層)	消防団員																																																			
業務の具体的な実施内容・方法 (平成16年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民まつり、火災予防運動週間中及び年末特別警戒の広報活動の計画の作成・立案 ・ひとり暮らし老人家庭への防火点検の計画の作成・立案 ・消防出初式での防火アトラクションの計画の作成・立案 ・消防操法訓練、規律訓練、消防機械器具取扱い訓練の実施計画の作成・立案 ・新入団員の任命 																																																			
業務の実施結果 (平成16年度実績)	定期的に訓練を実施することにより災害対応時のレベルアップが図れた。 火災予防広報及び防火点検により町民への防火意識の高揚と消防団活動への理解が深められた。																																																			
	【業務結果の説明指標】 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th></th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>火災予防広報(延べ人員)</td> <td>888人</td> <td>763人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ひとり暮らし老人防火点検(延べ人員)</td> <td>34人</td> <td>110人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>各種教養、訓練(延べ人員)</td> <td>1,697人</td> <td>1,362人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>消防操法訓練(延べ人員)</td> <td>2,105人</td> <td>2,429人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標		15年度	16年度			22年度	1	火災予防広報(延べ人員)	888人	763人				2	ひとり暮らし老人防火点検(延べ人員)	34人	110人				3	各種教養、訓練(延べ人員)	1,697人	1,362人				4	消防操法訓練(延べ人員)	2,105人	2,429人				5											
結果の説明指標		15年度	16年度			22年度																																														
1	火災予防広報(延べ人員)	888人	763人																																																	
2	ひとり暮らし老人防火点検(延べ人員)	34人	110人																																																	
3	各種教養、訓練(延べ人員)	1,697人	1,362人																																																	
4	消防操法訓練(延べ人員)	2,105人	2,429人																																																	
5																																																				
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成16年度実績)	各種教養、訓練を計画的に取り入れたことにより、消防団員の技術、資質の向上を図った。																																																			
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度	1								2								3								4								5						
成果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度																																													
1																																																				
2																																																				
3																																																				
4																																																				
5																																																				

(7) 遂行上の問題点、取組課題

消防団員の減少や行事への参加者が減少している。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

成果は上がっていない。

(9) 業務の評価

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4 点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	4 点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	3 点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3 点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3 点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4 点
		平均 3.5点

(10) 総合評価

今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none">1. 前年度と同じく、そのまま継続する。2. 見直して継続（業務の拡大）3. 見直して継続（業務の縮小）4. 見直して継続（方法の改善）5. 見直して継続（他業務と統合）6. 廃止する。7. 休止する。
評価理由	消防団員の減少や、行事への参加が減少していることから、消防団員が参加しやすい環境作りが必要

(11) 今後の改善方針

魅力ある消防団活動を考え193名の消防団員が実質的に活動できるように方策を考える。